



India Weekly

2019年12月2日



(対象期間：2019/11/25～2019/11/29)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年11月29日)



【株式市場】

週初は、米中貿易協議の進展への期待感を背景にインド株式市場は堅調となりました。26日は利益確定売りに押されて下落しました。その後は、政府がノンバンクセクターの支援策を検討中との報道などが好感されて28日まで堅調となりました。29日は7-9月期の実質GDP成長率への警戒感や米中の貿易協議の進展への懸念などを背景に下落しましたが、週間では上昇となりました。主要な株式指数であるSENSEX指数とNIFTY指数はともに過去最高値を更新しました。

2019/11/22	2019/11/29	変化率
40,359.41	40,793.81	+1.08%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年11月29日)



【債券市場】

29日に発表される7-9月期実質GDP成長率が弱いとの見通しと、それを受けて追加利下げが行われるとの期待を背景にインド10年国債利回りは低下（価格は上昇）となりました。一時利益確定売りに押される場面もありましたが、週間でも利回り低下となりました。

2019/11/22	2019/11/29	変化幅
6.500	6.467	-0.033

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年11月29日)



【為替市場】

週前半は海外企業によるインド企業の買収に絡む資金の流入がルピーの支援材料となった一方で、週後半は29日発表のインド7-9月期実質GDPへの警戒感がくすぶって、週間ではルピーは対米ドルで小動きとなりました。一方、円が対米ドルで下落したことから、ルピーは対円では上昇となりました。

2019/11/22	2019/11/29	変化率
1.512	1.527	+0.99%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。